

ひばり学級については、自分の気持ちや考えを文字に起こす活動が難しかったため、授業においてワークシートは用いなかった。その代わりに笑顔・困っている・悲しい・怒りの四枚の表情カードを用いて自分の気持ちを表現する活動を行ってきた。活動を通して気持ちについて先生の助けを借りながら気持ちを表現することが少しずつできる児童が出てきた。

